



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 335-B

CABINET OFFICE : 2F, 4-4-8, KAWARAMACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0048, JAPAN
TEL (06) 6222-7331 FAX (06) 6222-7336

2025年7月31日

gst2526014

9・10R各クラブ

会長・幹事殿

GST（社会福祉担当）委員長 殿

335-B地区

地区ガバナー 笹部 美千代

GST委員長 松本 直樹

（公財）わかやま移植医療推進協会ご協力をお願い

拝啓

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、視覚障がい者並びに難聴者支援にご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、例年「公益社団法人 わかやま移植医療推進協会」より各クラブへ財政支援と献眼登録推進のお願いをさせて頂いております。献眼は、角膜移植を受けられた方は光を取り戻し、献眼された方のご遺族は、故人が誰かのために役立っているという喜びになります。今年度も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。各クラブはもとより各メンバーの事業所においてもご協力賜りたく存じます。

リーフレット、振込用紙等が8月下旬に（公財）わかやま移植医療推進協会より貴クラブに届きますので、例会時に各メンバーにお配り頂きますようお願い申し上げます。

（公財）わかやま移植医療推進協会への協力方法として下記がございます。貴クラブにてご検討賜わりご協力下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. アイバンク例会の開催

- *（公財）わかやま移植医療推進協会より事業説明・角膜移植についての説明があり、アイバンクに対する理解を深める
- *角膜・臓器を提供するか、提供しないかは、個人の意思で行うもので、決して他人から強制されたりするものではありませんが、アイバンク例会を機会に、家族の一人ひとりが提供についてどのように考えているか話し合ってみる

2. （公財）わかやま移植医療推進協会への財政的な支援

- *例会等でドネーションを集める

3. メンバーのアイバンク献眼登録

4. 献血アクティビティを行う際、アイバンク献眼登録運動を同時に実施する

大阪府並びに和歌山県では角膜移植待機者が100名を越え、多くの患者さんが移植手術を心待ちにされている現状を把握し、一人でも多くの方にご登録頂き、献眼に繋がる第一歩としてアイバンク登録推進運動にご協力をお願い致します。

(一般市民のアイバンク献眼登録)

*献血会場でアイバンクスタッフが直接説明致します。

同時啓発を許可頂けるクラブは、下記までご連絡下さい。

【連絡先】 公益財団法人 わかやま移植医療推進協会 担当：中山 様

〒640-8268 和歌市広道20 第3田中ビル6F

TEL 073-424-7130

FAX 073-499-5812

*献血会場にはアイバンク職員・ボランティア等が1～2名参加する予定です。

但し、スタッフの人数に限りがあり依頼を頂戴しても沿えないこともありますのでご了承下さい。

5. 献血または他のアクティビティを行う際リーフレットの配布のみ行う（アイバンクスタッフを依頼しない）

リーフレットは上記（公財）わかやま移植医療推進協会までお申込み下さい。

以 上